

【管理運営状況公表様式】

平成 22 年度 十和田湖特定環境保全公共下水道の管理運営状況

県所管課	上北地域県民局（地域整備部 企画整備課）
指定管理者	財団法人青森県建設技術センター 代表者 理事長 星野 明
指定期間	平成 18 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
運営業務	各業の実施計画等の策定、業務の統括及び総合的管理を行った。また、職員の疲労及び安全の管理、教育及び訓練を行った。
運転監視操作業務	処理場等の各種設備及び機器の運転操作、制御、調整及び整備を行い、また、運転状況の終日監視及び記録を行った。
保守点検業務	処理場等の施設、設備及び機器等の保守点検を行った。
環境計測業務	水質及び汚泥性状の分析を行い、その結果の解析を行った。
ユーティリティ・物品管理業務	電力、水道、ガス、電話、燃料、消耗品、薬品、資材、油脂類、分析器具、分析用薬品等の調達及び管理を行った。
補修業務	1 件の金額が 50 万円以下の修繕を行った。
施設管理業務	処理場等の場内の清掃及び緑地の管理を行った。
その他の業務	災害等緊急時の一時対応の体制を整えた。また、処理場等の見学者等に対し、安全管理を行い、施設等の説明を行った。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
【増減理由】					

### 3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	職員の配置状況、勤務実績及び業務の実施状況について、適正であり、サービス維持・向上に対する職員の努力が見受けられる。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	A	A	広報誌等による業務及び当概施設の紹介や、施設見学の案内を配布するなどして、利用促進に向けた努力が見受けられた。 また、施設見学者等への対応は適正であった。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	A	A	建物や設備等の維持管理が適切であり、職員や利用者が快適に利用できる環境が整っている。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	A	A	緊急時の体制が構築されており、事故・災害発生時の対応が迅速である。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	A	A	適正に執行されている。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか			/
⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	A	A	個人情報の保護に対する体制が構築されており、情報漏洩に万全を期している。
総合評価	A	A	協定書等に定められた業務内容が適正かつ確実に実施され、県が求める水準を充足している。

#### ○評価基準

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を要する
- D（不可）：改善や更なる取組が必要